

第3学年「国語科」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話すことや、話の中心に気を付けて聞くことができるようにするとともに、進んで話し合おうとする態度を育てる。 ・相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てる。 ・目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。
-------	--

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・すいせんのラッパ(物語) ・どきん・夕日がせなかをおしてくる(詩) ・国語じてんの使い方を知ろう ・知ってほしいな、自分のこと ・しょうたいじょうを書こう ・形のかわる言葉に気をつけよう ・自然のかくし絵(説明文) ・どちらがすき ・漢字の組み立てと意味を考えよう ・ゆうすげ村の小さな旅館(物語) ・出来事をつたえよう ・毛筆のせい・「一」「二」「下」「日」 ・わたしのお気に入りの場所 ・ローマ字 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語や詩に描かれた場面の様子や登場人物の気持ちを、叙述をもとに想像しながら読み取り、様子や気持ちが伝わるように、工夫して音読します。 ・国語辞典の仕組みや使い方を理解します。 ・自分について知らせたいことを選び、声の大きさや話す速さを考えて話したり、話し手の話の内容を考えながら聞いたりします。 ・学校行事などへの招待状を書き、相手や目的に合った文章を書きます。 ・言葉の類別について知り、動詞や形容詞などの活用について理解します。 ・段落ごとのまとまりに注意して、書かれている内容を正しく読み取ります。 ・だいじなことが正しく伝わるように、話し方や聞き方を工夫します。 ・共通する部分を持つ漢字があり、それらが意味の上でも共通性を持つことを理解します。 ・場面の展開を読み取って、物語のあらすじをまとめます。 ・出来事を伝えるための必要な要素を落とさずに文章を書きます。 ・毛筆の姿勢・筆の持ち方、用具の置き方・扱い方を学習します。 ・「横画」「縦画」を書く場合の始筆・送筆・終筆の筆使いを理解します。 ・紹介したい場所の楽しさやおもしろさなど中心となることを考えて、分かりやすく話したり、内容を正しく聞きとったりします。 ・ローマ字の音節の仕組みを理解し、単語を読んだり、書いたりします。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・木かげにごろり(物語) ・想像を広げて ・慣用句ミニ・ブックを作ろう ・つな引きのお祭り(説明文) ・「わたしの研究レポート」を書こう ・様子をくわしく表そう ・毛筆「大」「小」 ・もうどう犬の訓練(説明文) ・俳句に親しもう ・サーカスのライオン(物語) ・「こそあど言葉」を使い分けよう ・「もしもの国」に行ってみよう ・毛筆「正月」「水」 	<ul style="list-style-type: none"> ・時を表す言葉や人物の言動などから、場面の移り変わりを読み取ります。また、世界の民話を読み、そのおもしろさが伝わるように、ポスターを作って紹介します。 ・絵を見て想像した事柄を関連づけて、お話を作ります。 ・お祭りごとに内容を正しく読み取り、お祭りや行事について調べたことを整理して紹介します。 ・身近な暮らしの中から、自分が興味をもったことについて調べ、レポートに書きます。 ・修飾語を含む文の特徴を知り、様子を詳しく表す工夫をします。 ・「おれ」「はらい」「はね」の筆使いに気をつけて書きます。 ・説明の順序に注意しながら、段落の内容を正しく読み取り、調べて分かったことや自分が考えたことをグループで話し合います。 ・物語の中心となる人物の気持ちを考えながら読み、いちばん強く心に残った場面を、自分なりの方法を選んで表現します。 ・指示語の働きについて知り、文の中で適切に使います。 ・これまでに学習したことを生かして、想像したことを文章に書き表します。 ・筆使い、字形に気をつけ、めあてをもって書きます。

保護者の方へ

- ・「朝の間読書」をしています。図書室で本を借りたり、家庭から持って来たりして、学校で読む本を用意させてください。
- ・基礎学力をつけるために、家庭で音読の宿題を出します。大きな声ではっきり読むように声をかけてください。
- ・国語辞典の学習をします。身近に置いて、しっかり活用させてください。

第3学年「算数科」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・加法及び減法を適切に用いることができるようにするとともに、乗法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、除法の意味について理解しその計算の仕方を考え、用いることができるようにする。 ・かさ、重さや時間などの単位や測定について理解できるようにする。 ・図形を構成する要素に着目して、基本的な図形について理解できるようにする。 ・資料を整理して表やグラフに表したり用いたりすることができるようにし、それらの有用さが分かるようにする。
-------	---

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・たし算とひき算 ・かけ算 ・かけ算のひっ算 ・時間と時こく ・表とグラフ ・長さ ・かさ ・わり算 	<ul style="list-style-type: none"> ・4位数の加減の計算をします。 ・0の乗法や何十や何百に1位数をかける乗法の計算をします。 ・$(2 \cdot 3 \text{位数}) \times (1 \text{位数})$の筆算をします。 ・必要な時刻や時間を求めます。 ・表やグラフをよんだりかいたりします。 ・長さをmやkmの単位を使って測定します。 ・水のかさを測ったり、かさについての加減の計算をしたりします。 ・わり算の意味を知り、除法の計算をします。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・わり算 ・円と球 ・形 ・大きな数 ・三角形 ・あまりのあるわり算 ・2けたのかけ算 ・重さ ・箱の形 ・3年のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・わり算の意味を知り、除法の計算をします。 ・円や球について知り、円を使ったもよう作りをします。 ・正方形、長方形、直角三角形について知り、作図をします。 ・1億の位までの数を読んだり、かいたりします。 ・図形の角、二等辺三角形、正三角形について知り、作図をします。 ・除法で、あまりのある場合の計算方法を知り、計算します。 ・$(2 \cdot 3 \text{位数}) \times (2 \text{位数})$を筆算で計算します。 ・重さの単位g、kgを知り、物の重さを測ります。 ・面、辺、頂点などに着目して、箱を観察したり作ったりします。

保護者の方へ

<ul style="list-style-type: none"> ・大きな数のたし算やひき算・2けたのかけ算やわり算などは繰り返し練習が必要なので家庭でもご協力ください。
--

第3学年「社会科」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> 地域の産業や消費生活の様子、人々の生活や安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員としての自覚をもつようにする。 地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。 地域における社会的事象を観察、調査し、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、調べたいことを表現するとともに、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力を育てるようにする。
-------	---

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	1、わたしたちのすむまちや 広島市のような (1)学校のまわりのようす (2)広島市のような (3)広島市全体のようす 2、広島市の人びとの仕事 (1)わたしたちのくらしと 商店の仕事	<ul style="list-style-type: none"> 身近な地域の事物・事象や特徴のある場所の様子に関心を持ち、諸感覚を働かせて意欲的に調べ、場所による様子の違いや特色を理解します。 広島市の様子は場所によって違いがあることやそれぞれの場所に特色があることを理解し、自分たちが日々生活している広島市に対する誇りや愛情をもちます。 わたしたちの地域では、人々が販売に関する仕事をしていて、日々のわたしたちの生活を支えていることがわかります。
後期	2、広島市の人びとの仕事 (2)工場でものをつくる仕事 3、安全なくらしを守る (1)災害からいのちを守る (2)事故や事件から いのちやくらしを守る	<ul style="list-style-type: none"> わたしたちの地域では、人々が生産に関する仕事をしていて、日々のわたしたちの生活を支えていることがわかります。 消防署で働く人の仕事の工夫や努力を知るとともに、火事が起きた時の関係諸機関の緊急事態に備えた連絡・活動の仕組みを理解します。 事故や事件からくらしを守っている警察の働きを知り、そこで働く人々の工夫や努力を理解します。

保護者の方へ

・社会科では、販売・生産に関する仕事および安全を守るための諸活動、地域の地理的環境について学習していきます。実際に自分で体験することが大切だと考え、施設の見学や地域の取材活動をいろいろな場面で取り入れています。ご家庭でも、機会がある度に家族で話し合うなどの活動をしていただきたいと思います。

第3学年「理科」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> 物の重さ、風やゴムの力並びに光、磁石及び電気を働かせたときの現象を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究したりものづくりをしたりする活動を通して、それらの性質や働きについての見方や考え方を養う。 身近に見られる動物や植物、日なたと日陰の地面を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、生物の成長のきまりや体のづくり、生物と環境とのかかわり、太陽と地面の様子との関係についての見方や考え方を養う。
-------	---

学期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> しぜんのかんさつ たねをまこう チョウをそだてよう 植物のつくりとそだち 風やゴムのはたらき じゅうけんきゅう 出かけようしぜんの中へ こん虫をさがそう 植物の一生 	<ul style="list-style-type: none"> 興味や関心をもって、身近にある自然を観察します。 身近に見られる植物(ホウセンカ)に興味をもち、成長の過程や体のづくりを調べたり、成長のきまりについて考えたりします。 身近に見られる昆虫(チョウ)に興味をもち、成長の過程や体のづくりを調べたり、成長のきまりについて考えたりします。 たねをまいて育てている植物の成長のようすや、植物の体のづくりについて調べ植物の体のづくりには、一定のきまりがあるということについて考えます。 風やゴムで物が動く様子を調べて、風の力やゴムの力は物を動かすことができることを知ります。 植物に集まる昆虫の様子を比較して、それらのかかわりについて調べたことをまとめ発表します。 身近に見られる昆虫に興味をもち、成長の過程や体のづくりを調べたり、成長のきまりについて考えたりします。 たねをまいて育てている植物を継続観察して、成長の過程を調べたり、植物の育ちには一定のきまりがあるということについて考えたりします。
後期	<ul style="list-style-type: none"> かげのでき方と太陽の光 あたたかさや太陽の光 電気であかりをつけよう じしゃくのふしぎをさぐる ものと重さ ようこそ おもちゃランドへ 	<ul style="list-style-type: none"> 鏡を使って光の進み方を調べたり、影のでき方を観察したりして、太陽の動きや日かげや影の位置の変化を調べます。 温度計を使って日なたと日かげの地面の様子を調べたり、鏡や虫眼鏡を使って日光をものに当てたときの明るさやあたたかさを調べたりして、日なたと日かげは地面のあたたかさや湿り気に違いがあることや、ものに日光を当てると、ものの明るさやあたたかさが変わることを知ります。 豆電球を使って、電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方があることや、電気を通すものと通さないものがあることを調べます。 物には、磁石につくものとつかないものがあり、つくものは磁化される性質があること、また、磁石の同極は退け合い、異極は引き合うことを知ります。 粘土などを使って、物は形が変わっても重さは変わらないことや、物は体積が同じでも重さは違うことを知ります。 磁石や乾電池の働きや性質を使って、身近にある材料を使ったおもちゃを制作します。

保護者の方へ

<ul style="list-style-type: none"> ホウセンカを育て、植物の一生について勉強します。また、昆虫を観察して、体のづくりや成長過程についても調べます。太陽の光では、実際にしゃ光板を使って太陽を見ます。電気や磁石の実験も楽しいです。 実験や観察を通して科学の不思議を感じ、実験や観察が大好きな子どもに育ててほしいと思います。
--

第3学年「図画工作科」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな発想や創造的な技能などを働かせ、その体験を深めることに興味をもつとともに、進んで表現する態度を育てるようになる。 ・材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、つくりだす能力、デザインの能力、創造的な工作の能力を伸ばすようにする。 <p>・自分たちの作品や身近にある作品、材料のよさや美しさなどに関心をもって見るとともに、それらに対する感覚などを高めるようにする。</p>
-------	--

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・絵の具のけいこ ・自分の顔 ・いとようぐのホームページ ・心キラリ ・グルグルかくかく ・ねん土でお話 ・だんボールのへんしん ・風パワーぜんかい ・かくれた色がでてきたよ ・くっつけくっつけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・色の3原色を使い自分の思い通りの色を工夫してつくります。 ・自分の顔をよく見て描きます。 <ul style="list-style-type: none"> ・教科書を見て、絵の具の使い方や木の切り方、安全な小刀の使い方や釘の打ち方と片付けについて知ります。 ・身のまわりの出来事から、感動したことや、心に残った場面を思い出し、感動した内容や場面によりふさわしい表し方を考えます。 <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな線を楽しみながら、工夫して絵に表します。 ・粘土の特性を生かし、話をふくらませながら作品を作ります。 ・だんボールを破いたり、箱を組み合わせたたりして、いろいろな形を作ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・風の力で動く車の仕組みを知り、楽しんで活動します。 ・引っかいた線のおもしろさを生かして、想像した世界を独創的に表します。 ・考えたことを思いのままに粘土で表します。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・きょうかしよびじゅつかん ・これでかけるよ ・きせつの中で ・そのときの気もちを大切に ・ふわふわゴーゴー ・広がれ生きものワールド ・みんなでつくろう！ゆめの町 ・切って切ってトントントン 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの興味・関心をもって進んで作品を見ることができるようにします。 ・材料のよさを感じながら、作りたい形を発想し、思いを広げながら表します。 ・季節を感じる材料や場所をもとに、友達と協力して作品を作ります。 ・想像した世界の様子がよく表れるように、自分なりに工夫して描きます。 ・ポリ袋のもつ特徴の面白さに気づき、すすんで作品を作ります。 ・自分の思いを効果的に表すために、刷り方や材料を工夫して表します。 ・夢のある町作りに関心をもち、楽しく工夫しながら作ります。 ・のこぎりや小刀の扱い方に慣れ、木を使った楽しい作品を作ります。

保護者の方へ

・絵の具を使うことが多くなってきますので、色の補充やパレットの管理など適宜見てやってください。単元によっては材料を集めてもらうこととなりますので、子供さんと教科書を見ながら、どんなものを作るか相談しておいてください。また、持ち帰った作品は、しっかりほめてやってください。

第3学年「体育科」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> 活動を工夫して各種の運動を楽しくできるようにするとともに、その基本的な動きや技能を身につけ、体力を養う。 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、最後まで努力して運動をする態度を育てる。 健康な生活及び体の発育・発達について理解できるようにし、身近な生活において健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる。
-------	---

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> かけっこ・リレー 新体力テスト マット運動 運動会に向けて とび箱運動 うく・泳ぐ運動 毎日の生活とけんこう（保健） 	<ul style="list-style-type: none"> 練習や競走の仕方を工夫して、かけっこやリレーに取り組みます。 50メートル走・立ち幅跳び・ソフトボール投げなど各運動種目の記録を計測します。 練習の仕方を工夫して、回転技や倒立技、技の繰り返しや組み合わせを行います。 参加する種目に対して、仲間と協力したり、励ましあったりしながら取り組みます。 練習の仕方を工夫して、横跳び越し・開脚跳び・台上前転・かかえ込みとびなどを行います。 水に浮いたり泳いだりし、伏し浮き・けのび・バタ足・面かぶりクロールなどの浮く・泳ぐ運動を行います。 自分の一日の生活を振り返り、リズムある生活を送るために、自分のめあてをもちます。 食事・運動・休養・睡眠の調和のとれた生活や体を清潔に保つ方法・部屋の換気や明るさの調節の仕方について、理解します。 毎日の健康な生活と身近な保健活動とのかかわりについて、考えます。
後期	<ul style="list-style-type: none"> 鉄ぼう運動 はばとび タグラグビー 用具を使った運動 動きをつくる運動 ラインサッカー 	<ul style="list-style-type: none"> 練習を工夫して、上がり技や回転技、下り技、技の繰り返しや技の組み合わせを行います。 いろいろな跳び方（立ち幅跳び・ステップ跳び・3歩跳び）で幅跳びをしたり、短い助走から踏み切って競争したり、記録に挑戦したりします。 ゲームの仕方を知り、ルールや作戦を工夫して、友達と仲よくタグラグビーに取り組みます。 ボールや輪、なわを使って運動をし、体力づくりに取り組みます。 動きをまねたりジャンプしたり、友達と一緒に動きをつくったりして、体力づくりに取り組みます。 ゲームの仕方を知り、ルールや作戦を工夫して、ラインサッカーを行います。

保護者の方へ

<ul style="list-style-type: none"> 体育科では、さまざまな運動に取り組みます。日頃、体を動かすことの少なくなった子どもたちにとって、とても大切な教科です。みんながそろって参加できるよう、学習の準備を確実に行ってください。また、家庭でも健康管理をお願いします。 「体育の宿題」を定期的に出す予定です。難しい運動ではありませんので、ご家庭で、親子そろって取り組んでください。
--

第3学年「音楽科」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 ・旋律に重点をおいた活動を通して、基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。 ・音楽の美しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しむようにする。
-------	--

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・春の小川 ・ドレミで歌おう ・茶つみ ・海風きって ・小鳥のために ・さん歌 ・ちいさな花 ・かりかりわたれ ・さよなら ・うさぎ ・おかしなすきなまほう使い ・金管楽器の音楽 	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律を階名で模唱したり視唱したりして、楽譜を見て歌うことに慣れていきます。 ・正しい音程で旋律を歌うようにしていきます。 ・リズムにのりながら、楽しく歌っていきます。 ・リコーダーの音を味わって聴いたり、基本的な奏法に親しんだりします。 ・旋律の階名視奏に親しんだり、きれいな音色を感じ取ったりして演奏の仕方を工夫します。 ・曲の気分を感じ取って、想像ゆたかに表現したり聴いたりします。 ・イメージに合った音を探したり、表現の仕方を工夫したりします。 ・いろいろな金管楽器の音色を聴き比べたり、美しさを味わったりして聴きます。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・バードウォッチング ・馬にのって ・ふじ山 ・ねむたいこねこ ・エーデルワイス ・ちびっこカウボーイ ・ハックルベリーフィン ・ゆかいな木ぎん ・あの雲のように ・二人でおどりましょう ・パフ ・きょうりゅうとチャチャチャ ・あの青い空のように ・君が代 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふしや曲のかんじを感じ取って、歌い方や楽器の演奏の仕方を工夫します。 ・音が重なり合う響きを感じ取って聴きます ・曲の気分を感じ取って、想像豊かに演奏します。 ・音の特徴や音色の違いを感じ取って、想像豊かに聴いたり表現したりします。 ・場面の様子を想像して、歌声と楽器の重なり合う響きを味わって聴きます。 ・歌詞の様子や旋律の特徴を感じ取り、歌います。 ・歌とリコーダーで合わせます。 ・物語や場面の様子を思い浮かべながら聴きます。 ・リズムカルな曲の気分を感じ取って、曲想を生かした歌い方を工夫したり、楽器の演奏の仕方を工夫したりします。 ・音の重なりや響き合いを感じ取りながら、歌い方を工夫します。 ・歌声とオーケストラの美しい響きを感じ取って聴きます。 ・いろいろな楽器を組み合わせ、全体の音の重なりや響きを工夫して合奏します。 ・それぞれの曲の気分を感じ取って、歌い方を工夫します。 ・拍に乗りながら手拍子や楽器で打ちます。 ・国歌を堂々と歌います。

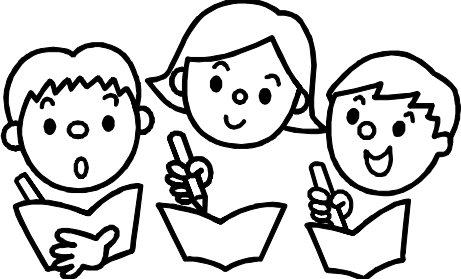
保護者の方へ

・歌ったりリコーダーを楽しんだりします。限られた時間なので、準備物などは忘れないよう用意してください。また、はじめてのリコーダーなので、お家でも聴いて一緒に楽しんであげてください。



第3学年「総合的な学習の時間」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・情報学習、平和学習、障害者理解学習などを通して得た情報を、自分たちの生活の中で生かすことができる。 ・地域の人やいろいろな仕事をしている人とふれあうことを通して、インタビューをしたり、自分の気持ちを表したりすることができる。 ・宇品小や宇品地区のことを調べる活動を通して、課題を見つけたり、まとめたりすることができる。
-------	--

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	(追究) ・ 総合的な学習ってなんだろう ・ もっと知りたいな宇品小 ・ 平和学習 ・ お店の人に会おう (つながり) ・ 1年生を迎える会に向けて	(追究) ・ 自ら進んで、観察や聞き取りをして、宇品小や宇品の町のことを興味をもって知ります。 ・ 命を慈しみ、相手を思いやる気持ちを持ちます。 ・ 映画の鑑賞や物語を読んで戦争や平和について理解し、自分の考えを持ちます。 ・ 自ら進んで課題を見つけ、観察や聞き取りをして、お店や工場・安全を守る人々と自分たちとのかかわりについて関心を持ちます。 ・ 互いに支え合いながら、共に生きることの大切さについて考えます。 ・ 視覚障害学習を通して障害について理解し、自分のできることを考えます。 (つながり) ・ 学級や学年の仲間と共に活動し、共に育つ喜びを感じ取り、仲間意識をはぐくみます。 ・ 地域の人やお店の人、工場の人などに出会うなかで、どのように話しかけたらよいのか、自分の気持ちをどのように表現したらよいのかを学びます。 ・ 自分たちの生活が社会の多くの人々にささえられていることを知り、感謝の気持ちを持ちます。
後期	(追究) ・ お店の人に会おう ・ 宇品のふしぎを調べよう ・ 工場の人に会おう ・ よりよい暮らしを考えよう ・ 消ぼうしよに出かけよう (つながり) ・ 6年生を送る会に向けて ・ 3年生、さよなら会をしよう	

保護者の方へ

<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年生から総合的な学習の時間が始まります。宇品の町を歩いたり、本や新聞、ニュースなどを見たりして、興味・関心をもたせてください。
--

第3学年「道徳」ではこんな学習をします。

学 年 重 点 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・自分でできることは自分でやり、度を過ぎさず節度のある生活をしようとする態度を養う。 ・友だちを思いやり、互いに信頼して助け合おうとする心情を育てる。 ・生命の尊さを感じ取り、命あるものすべてを大切にしようとする心情を育てる。 ・規則や公德を守り、みんなや社会のためになることをしようとする態度を養う。
----------------------------	--

期	資料名	内容項目
前期	あつしの計画ひょう	節度ある生活態度
	きまりじゃないか	公德心・規則の尊重
	ーりん車にのれた	不とう不屈、努力
	ぬれた本	正直誠実、明朗
	なかよしだから	信頼・友情
	ドミノのように	思いやり・親切
	あいさつをすると	礼儀
	だれにも言えない	思慮反省
	ヒキガエルとロバ	自然愛・動植物愛護
	健ちゃんをたすける	生命の尊重
	公園ボランティア	勤労、社会への奉仕
	二つの声	勇気
	ホタルの引っこし	自然愛・動植物愛護
	ゆうすけの朝	節度ある生活態度
	ことぶき園に行ったよ	勤労
まけるものか	不とう不屈、努力	
いいち、にいっ、いいち、にいっ	信頼・友情	
後期	学校の帰り道	思いやり・親切
	くうちゃんの絵	愛校心
	スプーンレース	正直誠実、明朗
	ぼくのおべんとう	愛国心
	太助が行く	生命の尊重
	ぼくのおばあちゃん	家庭愛
	黄色いかさ	公德心・規則の尊重
	百羽のツル	敬けん
	ハルおばあちゃんのかつどんや	尊敬感謝
	あらしにキビタキをすくう	自然愛・動植物愛護
	たまちゃん、大すき	信頼・友情
	いただいたいのち	生命の尊重
	金の小鳥	思いやり・親切
	しあわせの王子	敬けん
	ふるさといいとこさがし	郷土愛
	あめだま	公德心・規則の尊重
	金色の魚	節度ある生活態度
耳の聞こえないお母さんへ	家庭愛	

保護者の方へ

- ・副読本や「心のノート」を使って学習を進めていきます。
- ・具体的な絵や文を通して、自分の考えをもち、友だちの考えを聞いて話し合いをすることにより子どもたちの心を耕していきます。
- ・学習の終末では、この学習から感じたことを自分にあてはめて考え、自分をふり返る時間をもっています。

第3学年「特別活動(学級活動)」ではこんな学習をします。

目標	<ul style="list-style-type: none"> ・望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、集団の一員として協力し、よりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。
----	---

期	題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・学級・学年開きをしよう ・代表委員を決めよう ・系の計画を考えよう ・図書室を利用しよう ・運動会について話し合おう ・当番活動を決めよう ・お楽しみ会しよう ・遊びについて話し合おう ・給食について考えよう ・夏休みの計画を立てよう ・係活動について話し合おう 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介をし、3年生のめあてを決めます。 ・楽しい仲間と楽しい時間を過ごします。 ・学級目標を決め、代表委員を選出します。 ・グループ・係活動について、話し合います。 ・図書室の正しい利用の仕方について考えます。 ・運動会の取り組みについて考え、計画を立てます。 ・日直・清掃・給食当番について話し合います。 ・学年集会(ドッジボール大会)を計画し、クラスの団結を図ります。 ・校内生活のきまり、遊びのきまりについて考えます。 ・食べることの意味を理解し、給食について話し合います。 ・夏休みの過ごし方について考え、計画を立てます。 ・前期のグループ・係活動・当番活動について反省し、後期の活動を話し合います。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・後期のめあてを決めよう ・お楽しみ会をしよう ・代表委員を決めよう ・児童集会について考えよう ・読書をしよう ・冬休みの計画を考えよう ・係活動について考えよう ・寒さに負けない体について考えよう ・風邪の予防について考えよう ・お別れ会をしよう ・4年生に向けて考えよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・前期・夏休みを振り返り、後期のめあてを決めます。 ・グループ・係活動・当番活動について反省し、後期の活動を話し合えます。 ・後期代表委員を選出し、児童会活動について話し合います。 ・学年集会(文化的な集会)を計画し、クラスの意欲を高めます。 ・読書の意義について考え、読書週間の取り組みを考えさせます。 ・冬休みの過ごし方について考え、計画を立てさせます。 ・児童集会の取り組みについて考え、計画を立てさせます。 ・健康な体・冬の生活について話し合い、寒さに負けないための取り組みを考えさせます。 ・風邪について考え、うがい・手洗いの大切さを学びます。 ・がんばったこと・もう少しだったこと等を思い出しながら、楽しい時間を過ごします。 ・4年生に向けての思いを語り合います。

保護者の方へ

学級活動では、話し合い活動を大切にします。言葉で気持ちを伝えることができるよう取り組んでいきます。ご家庭でも、いろいろな話を聞いてみてください。

また、日常生活のリズムが整うよう『早寝・早起き・朝ごはん』の習慣が身につくようご協力をよろしくお願いいたします。